



## 【事例】

翻訳

多言語WEB制作

多言語動画制作

# 京野菜 公式多言語サイト制作



【クライアント】 公益社団法人京のふるさと産品協会 様

【実施内容】 京野菜ブランドの観光客周知

【言語】 日本語・英語・中国語（繁）

【担当業務】  
1.日・英・中（繁）Webサイト制作  
2.日・英・中（繁）動画制作  
3.取材記事制作  
4.SEOサポート  
5.分析報告書作成

インバウンド対応事例

INBOUND SERVICE

## 問題

情報整理が出来ておらず、  
ウェブサイトへのアクセス数が少ない。

### コンテンツが乱立？

既存のウェブサイトは情報整理が出来ておらず、コンテンツが乱立し、アクセス数が少ない状況でした。スマホ対応や多言語対応はされておらず、ユーザーにとって情報を取得することが困難でした。

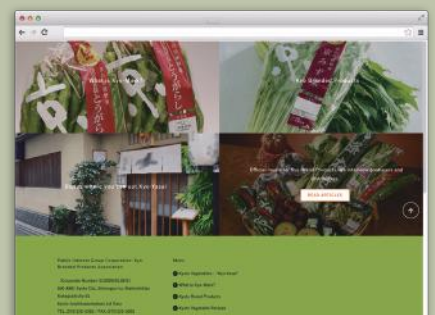
### 情報発信は定期的？

また、従来のウェブサイトで情報発信は定期的に行っていたものの、近年増加している外国人観光客などの新しいターゲットにリーチできていませんでした。

## 施策

多言語化サイトへリニューアルし、  
京野菜の認知度向上。

- 他府県からの観光客や取り扱い業者、外国人への京野菜の認知度向上が目標。
- 乱立している情報整理を行い分かりやすく配置し、ターゲットにリーチ。
- 観光客が京野菜の販売場所や食事处を見つける手段を提供するために、観光中でも見やすく探しやすい設計。
- 京野菜の調理動画や農家のインタビューなどのコンテンツの充実。



## 効果

国内外問わず観光中のユーザーが  
京野菜の情報を取得しやすくなった。

- 全てのコンテンツを日英中の3ヶ国語対応ページにし、スマートフォン対応にデザインを一新させたことで、国内外問わず観光中のユーザーが京野菜の情報を取得しやすくなりました。
- 検索流入からのアクセスが多く、「京野菜」というパワーキーワードで上位検索され、モバイルからのアクセス数が格段に増加しました。

<http://kyoyasai.kyoto>



ホームページは  
こちらへ

### 【アドリンクだからできたこと】

POINT  
1

3ヶ国語、スマホ対応のサイトリニューアルで  
京野菜の認知度向上させるコンテンツの充実。

POINT  
2

アクセス解析から日本語ページ以外にも  
中国語ページのニーズも確実に存在すると判明。

POINT  
3

「京野菜」という網羅的なキーワードの他に  
「壬生菜」などの具体的なキーワードのニーズを確認。

株式会社アドリンクはお客様とのミーティングを通じて、  
下記のプロセスに基づいて問題解決を図ります。

## STEP 01

インタビューにより  
問題の本質を見極めます



## STEP 02

確実に問題解決につながる  
課題を設定します



## STEP 03

課題解消のための解決策を  
提案・実施します



## STEP 04

解決策実施後  
P D C K サイクルで援助します

※ P D C K サイクルとは

Plan : 企画を立て

Do : プランを実行し

Check : 結果を確認して

Kaizen : 改善することを意味します

# 僕らのアイデアが地域を変える。

アドリンクは絶えず新たなアイデア出し続け、地域社会の発展に寄与します。

少子高齢化による人口減少で国内の観光市場は縮小傾向にあり、  
インバウンド観光が日本の観光産業の新たな活力剤になっていくことは間違いありません。

ただ、言語や文化の異なる外国人に正しく情報発信をしたり、  
受け入れ体制を整備することは簡単ではありません。

株式会社アドリンクは外国人観光客の皆様が日本各地に“行ってみたい”、“また来たい”と  
思えるような環境を実現し、インバウンド観光を通じて地域活性化に貢献します。



アドリンク  
ホームページ




インバウンド  
最新情報ブログ



FBグループ  
「インバウンドinfo」

〒601-8047  
京都市南区東九条下殿田町43 2F  
TEL 075-662-8889  
EMAIL info@add-link.co.jp

株式会社アドリンク   
<https://add-link.co.jp>